

2014年7月17日
株式会社KADOKAWA
エンターブレイン ブランドカンパニー

エンターテインメント系クリエイター プロデビューの登竜門
『第17回 エンターブレインえんため大賞』開催
今話題のゲーム実況、ゲームエッセイ、コミカライズの3部門を新設し大幅リニューアル

株式会社KADOKAWA エンターブレイン ブランドカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、ブランドカンパニー長:青柳昌行、以下エンターブレイン)は、小説、コミックなどのエンターテインメント作品を募集する新人賞『エンターブレインえんため大賞』(以下『えんため大賞』)について、第17回の開催より新規に3部門を開設し、既存部門も大幅にリニューアルして実施することをお知らせします。作品募集は2014年8月1日から、部門毎に順次開始いたします。

『えんため大賞』は、小説・コミックを中心に新人作家の発掘を目的とする新人賞で、1998年の設立以来、多数の受賞者がプロデビューし、エンターブレインの各誌・各レベルにて活躍しています。『バカとテストと召喚獣』、『龍ヶ嬢七々々の埋蔵金』(いずれもファミ通文庫よりデビュー)をはじめ、アニメ化やコミカライズなどメディアミックス展開されるヒット作も数多く誕生しており、新人作家の登竜門となっています。

『えんため大賞』では、第17回目となる今回より募集部門を拡大し、幅広いジャンルにおける優れたクリエイターの発掘に取り組み「エンターブレインえんため大賞は、あなたの覚悟を、受けて立ちます。」というキャッチコピーで展開いたします。

従来の小説部門(ファミ通文庫部門に改名)、カールズノベルズ部門(ビーズログ文庫部門に改名)、ガールズコミック部門(ガールズコミック部門とBLコミック部門の二つに分割)に加え、ゲーム実況部門、ゲームエッセイ部門、コミカライズ部門といったまったく新しいジャンル3部門*を新設し、時代のニーズに即応した新人賞として、パワーアップいたします。このように様々なジャンルを扱う総合的なエンターテインメント系新人賞の開催は、業界初となります。

近年、ニコニコ動画、YouTube、web サイトなどのインターネットを通じて、音楽や映像、ブログ、動画配信といった優れたコンテンツが個人から発信され人気を博しています。エンターブレインではこれらのUGC(User-Generated Content; ユーザー作成コンテンツ)にいち早く注目し、『まおゆう魔王勇者』、『ログ・ホライズン』、『カゲロウデイズ』といったネットから生まれた人気作品、ニコニコ動画の「歌い手」や「実況主」をフィーチャーしたムックなどを多数刊行してきました。『えんため大賞』では、このような新しいメディアで創作されたコンテンツを募集し、優秀なクリエイターには作家デビュー、動画配信番組への出演起用など、活躍の場を提供していきます。

今後もエンターブレインは、メディアやエンターテインメントの変化に対応し、斬新な発想に溢れた作品の発掘や、次世代のエンターテインメント業界を牽引する才能の育成に取り組んでまいります。

*:今夏以降、新規に1部門を追加予定

『第17回 エンターブレインえんため大賞』概要

各部門とも詳しい募集内容、応募要綱に関しては、8月1日より公式ホームページにて発表いたします。

■募集部門(★は新設部門)

・ライトノベル ファミ通文庫部門(小説部門から名称変更)

SF、ホラー、ファンタジー、ギャグ、伝奇、恋愛、学園もの等々、ジャンルを問わず、ファミ通文庫で出版可能な10代男子向けライトノベル作品を募集。大賞・優秀賞受賞者はファミ通文庫よりデビュー。最終候補者にも担当編集がついてデビューに向けてアドバイス。

☆リニューアルポイント

第17回より応募要綱を見直し、ネット時代に適應するべくWEB投稿システムを導入いたしました。

・ライトノベル ビーズログ文庫部門(ガールズノベルズ部門から名称変更)

女の子がドキドキするような、胸がきゅんとなる、ビーズログ文庫で出版可能な女性向けエンターテイメント小説を募集。大賞・優秀賞受賞者はビーズログ文庫よりデビュー。最終候補者にも担当編集がついてデビューに向けてアドバイス。

☆リニューアルポイント

第17回より応募要綱を見直し、ネット時代に適應するべくWEB投稿システムを導入いたしました。

・ガールズコミック部門

B's-LOG COMICS レーベルから出版可能な、オリジナルのコミック作品を募集。コミック、ノベル、ゲーム、アニメ、声優、同人誌、動画サイトなどが好きな、10代～30代の女性がターゲットです。大賞・優秀賞受賞者は月刊誌「B's-LOG COMIC」でデビュー。最終候補者にも担当編集がついてデビューに向けてアドバイス。

☆リニューアルポイント

BLコミック部門と分けたことによりジャンルを細分化し、応募者が書きたいものを目指しやすくしました。

・BLコミック部門(ガールズコミック部門から分化)

B's-LOVEY COMICS レーベルから出版可能な、オリジナルのボーイズラブコミック作品を募集。大賞・優秀賞受賞者は電子書籍「B's-LOVEY recottia」でデビュー。最終候補者にも担当編集がついてデビューに向けてアドバイス。

☆ポイント

ボーイズラブというジャンルに特化することによって、より応募者の嗜好性が活かせるようになります。

★ゲーム実況部門

2014年に発売、またはサービス提供中のゲームに関するオリジナル動画をエントリー。受賞者はファミ通各メディア等で露出するほか、ファミ通が運営する動画配信番組に出演起用を予定。

☆ポイント

選考は、【再生数】、【イイね数】を参考にしつつ、【選考委員の選別】によって決定。

選考委員は、弊社「週刊ファミ通」編集長・林克彦のほか、池田克明氏(青ニプロダクション執行役員営業制作部部長)、吉田尚記氏(ニッポン放送アナウンサー)、アメリカザリガニ(松竹芸能所属)を予定。

★ゲームエッセイ部門

エンターブレインのゲームメディア各媒体にて連載、またはコンテンツとして商品・製品化が可能なすべての作品を募集。エッセイ、評論、ブログ、マンガなど形式は問いません。題材となるゲームは、家庭用ゲーム機、スマートフォン向けアプリ、アーケード、PCブラウザゲームなど、オールカテゴリーを対象。

☆ポイント

受賞作品／受賞者は、各編集部にて連載化や商品・製品化に向けてアドバイスやブラッシュアップを行なうため、本気でゲームライターを目指せます。

★コミカライズ部門

エンターブレインから刊行、発売、配信されている、ゲームメディア、ノベルなどのコンテンツを題材としたコミカライズ作品を募集(別途課題作品を指定)。受賞者には担当編集がつき、「ファミ通コミッククリア」及び「B's-LOG COMIC」でのコミカライズ、アンソロジーコミック掲載に向けてアドバイス、ブラッシュアップを行う。

☆ポイント

エンターブレインとしてコンテンツの成長に欠かせないコミカライズ事業を促進するため、コミカライズに特化した賞を設けました。

このほか、夏以降に新機軸となる部門を開設する予定です。

■主催:株式会社KADOKAWA エンターブレイン ブランドカンパニー

■後援・協賛:学校法人 東放学園

■公式サイト: <http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/> (7月31日まで)

新公式サイト: <http://www.entame-awards.jp/> (8月1日より)



エンターブレインえんため大賞ロゴ



<代表作紹介>

第13回えんため大賞 小説部門 大賞受賞作
『龍ヶ嬢七々々の埋蔵金』(著・鳳乃一真)

えんため大賞受賞を経て、2012年にファミ通文庫からデビュー。
現在シリーズ1~7巻、番外編1巻が発売中。
2014年4月にフジテレビ「ノイタミナ枠」でアニメ化されたほか、
コミカライズやグッズ展開も好調。

株式会社KADOKAWA エンターブレイン ブランドカンパニー

KADOKAWA公式サイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>

エンターブレイン公式サイト: <http://www.enterbrain.co.jp/>